

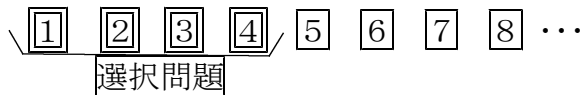
令和3年度山口県公立高等学校入学者選抜のための  
学力検査における選択問題の概要について

	問題の種類	
	共通問題	選択問題
問題の説明	全ての受検生が共通に解答する問題	受検生が問題を選んで解答する問題であり、連続する大問4問から構成される。配置場所は前半、中程、後半と教科により異なる。以下1.参照
問題番号の表示	一重線の枠内に問題番号を表示 例： ①	二重線の枠内に問題番号を表示し、 《選択問題》を付記 例：①《選択問題》
解答の仕方	全ての問題に解答	大問4問から構成される選択問題の中から、受検生が3つの大問を選んで解答
解答欄への記入	予め解答用紙に記入された当該問題番号の解答欄に解答	解答用紙の二重線の枠内に自分が選択した問題番号を記入して解答 以下2.参照

※ 詳細は別添**サンプル**（入学者選抜学力検査問題・解答用紙）を参照

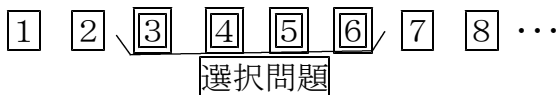
1. 選択問題の配置場所

例①：問題全体の前半部分に選択問題を配置



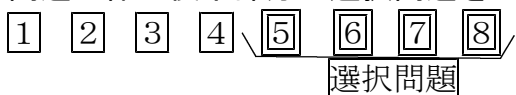
※ 受検生は①～④から3問を選択して解答し、⑤番以降は、全ての問題に解答する。

例②：問題全体の中程部分に選択問題を配置



※ 受検生は③～⑥から3問を選択して解答し、①・②番及び⑦番以降は、全ての問題に解答する。

例③：問題全体の後半部分に選択問題を配置



※ 受検生は④番までの全ての問題に解答し、⑤～⑧から3問を選択して解答する。

2. 解答用紙への選択問題番号の記入

例：上記例②のように③～⑥が選択問題で、受検生が③、⑤、⑥を選択して解答した場合。

※ 受検生が、選択した問題番号を、自分で解答用紙の二重線の枠内に記入する。  
なお、問題番号順に解答しなくてもよい。  
\* 内には何も記入しないこと。

《選択問題》

③	(1)	
*	(2)	

《選択問題》

⑤	(1)	
*	(2)	

《選択問題》

⑥	(1)	
*	(2)	